

Title	生存圏科学の新領域開拓：ロングライフイノベーション 共同研究
Author(s)	
Citation	生存圏研究 (2014), 10: 29-31
Issue Date	2014-11-20
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/196737">http://hdl.handle.net/2433/196737</a>
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

**生存圏科学の新領域開拓  
—ロングライフイノベーション共同研究—**

**新領域開拓共同研究**

1. 「バイオマスの生理活性」

1) 木竹酢液の抗ウイルス性物質の探索

渡辺隆司（京都大学・生存圏研究所）

2) 植物機能性低分子の代謝輸送

高梨功次郎（京都大学・生存圏研究所）

3) 革新的なバイオマス構造解析技術を基盤とした新領域の創成

西村裕志（京都大学・生存圏研究所）

2. 「木質住環境と健康」

空気質特性の解明とヒトへの影響解析

川井秀一（京都大学・思修館）

3. 「大気質の安心・安全」

人間生活圏を取り巻く大気の微量物質の動態把握

高橋けんし（京都大学・生存圏研究所）

4. 「電磁場の生体影響」

細胞研究のための新たな共鳴結合無線電力伝送システムならびに

免疫細胞における高周波電波ばく露の影響評価研究

宮越順二（京都大学・生存圏研究所）

5. 「千年居住圏」

1) 「アジア地域に建つ木造建築物のモニタリングによる長期  
構造性能評価」

五十田博（京都大学・生存圏研究所）

2) 「アジア地域の植物バイオマスを活用した循環型材料の開発  
～タンニン・スクロース接着剤を用いた木質成形体に  
対するクエン酸の添加効果～」

梅村研二（京都大学・生存圏研究所）

3) 「東アジアの木の文化と科学」

杉山淳司（京都大学・生存圏研究所）

田鶴寿弥子（京都大学・生存圏研究所）

### 圏間共同研究

- 1) 「微細気泡水効果の原理解明と環境・材料・農業分野への応用」

上田義勝（京都大学・生存圏研究所）

- 2) 「低炭素居住圏の確立に資する植物由来脂溶性生理活性成分の  
耐虫・耐朽性評価と大量生産デザイン」

矢崎一史（京都大学・生存圏研究所）

- 3) 「ヒトと動物に対するリグニンの生理機能の解明と利用」

梅澤俊明（京都大学・生存圏研究所）

- 4) 「樹木年輪と歴史・古環境」

杉山淳司（京都大学・生存圏研究所）

### 新研究醸成支援プログラム

#### 研究集会

- 1) 「植物アロマのメタ代謝科学 ～生態学、大気科学、植物科学の融合～」

杉山暁史（京都大学・生存圏研究所）

- 2) 「次世代超高層大気研究検討会

ー新規衛星計画にむけたブレインストーミングー」

山本 衛（京都大学・生存圏研究所）

#### 所外共同研究

- 1) 「LED 光環境と形質発現の相関解析による人工光栽培植物の生産性向上」

鈴木史朗（京都大学・生存圏研究所）

- 2) 「光合成微生物を用いた太陽エネルギーによるイソプレン生産技術の開発」

矢崎一史（京都大学・生存圏研究所）

3) 「マイクロ波照射によるバイオマスからのグラフェン合成に関する  
研究開発動向調査」

畑 俊充（京都大学・生存圏研究所）

海外研究者招聘（国際共同研究）

「リグノセルロース成分分離に向けた糖リグニン複合体の共同研究」

西村裕志（京都大学・生存圏研究所）